

2022年2月22日

南国市長 平山 耕三 様

日本共産党南国市議団
福田佐和子
土居篤男
村田敦子
杉本 理
日本共産党南国市委員会
(印鑑省略)

コロナ感染症に関する緊急要望

日本共産党南国市議団の議会活動につきまして、日頃からご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2月12日から高知県全域にまん延防止等重点措置が適用され、飲食店などには営業時間の短縮要請も出されています。

当市議団としても、南国市内の事業者等からコロナ感染症に関する影響の聴き取り調査を行い、売上の減少など深刻な実態の中で、様々な独自対策をとっているが限界がある、さらに南国市としての対策を打ち出して欲しいという要望が多く出されました。

つきましては、コロナ禍における市民生活の安心、安全と向上の要望に応えるために「コロナ感染症に関する要望」を別紙のとおり提出いたします。

ご検討の上、後日、書面にて回答くださるようお願いいたします。

別紙

コロナ感染症に関する要望

事業者等への聴き取り調査を行った結果、次のような声を集約しました。

事業主の声

- 1 コロナ前後で売り上げは減少している。
- 2 国、県、市の支援金は活用した。
- 3 売上減少の中で、南国市の上乗せ支援を要望する。
- 4 夜はお客が少ないが、営業している。
- 5 電気代、人件費、暖房費の負担は大きい。
- 6 アルバイトであっても解雇はできない。
- 7 無料のPCR検査をどこでやっているかの情報を知りたい。
- 8 飲食業など一部の業種だけでなく、サービス業など他の業種にも支援の対象を広げてほしい。
- 9 南国市のコロナ対策をより詳しく広報して欲しい。等々
- 10 給料は歩合制なので、営業時間の短縮は相当きつい。

市民の声

- 1 コロナ感染による休校、休園に伴い、保護者は困っている。
- 2 相談窓口はどこにあり、何でも相談できるのか。
- 3 市民への個別支援策はどのようなものがあるのか。等々

このように、事業主、市民の方々から不安と要望の声が上がっています。

よって、当市議団として次の項目を要望しますので、ご検討よろしくお願いします。

要望項目

- 1 南国市独自の更なる支援策を、早急に多くの業種にわたって検討すること。
- 2 支援策は広く市民に広報し、活用の促進に努めること。

以上